

新型コロナウイルス感染防止対策について



お客様に安心してご乗車いただけますよう、当社事業所・車両・乗務員は新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを下記のとおり実施しております。

バスの換気

内気や外気の汚れを感じし、自動で内気循環・外気導入に切替える換気制御装置を備え付けております。走行中は空気を常に循環させるため清潔な空気を保ちます。また、走行中は安全にご配慮いただいたうえで座席の窓を開ける、走行前後には可能な限り換気を行うようにいたします。(※一部車両では手動換気装置もあります。車両により窓が開かないタイプもございます)

バス車内の消毒

車両の使用後は手すり等、特に手の触れる場所を念入りに次亜塩素酸ナトリウム消毒液を用いた消毒を行っております。運行途中においては可能な限り乗務員による消毒を行います。

手指除菌用消毒液の設置

お客様にご利用いただける手指除菌用の消毒液またはジェルを、車内入口付近に準備致しております。乗務員も使用致します。

乗務員の体調管理

入出庫の点呼時に検温、体調を管理するチェック表の記入を行っております。発熱、倦怠感、咳等の症状などがあれば乗務を不可とし乗務員交替を致します。乗務途中においても体調不良があれば速やかに交替を行います。宿泊勤務時も、通常のモバイルによる対面画像でのアルコールチェック及び検温、健康観察を行います。

運行中の乗務員の心がけ

- 乗務員は業務中マスク及び手袋の着用をさせていただきます。(手荷物の受け渡し時等も含む)
- ガイドは飛沫防止のため進行方向を向いた状態、また着席のご案内となる場合がございます。

営業所での対応

- 入出庫の点呼時等、点呼執行スペースにおいて飛沫感染防止対策としてビニールシートを設置し運行管理者と乗務員の間は適切な距離を確保しています。
- 営業所出入口には、手指消毒液を設置し来客の皆様をはじめ従業員がいつでも使用することができます。
- 営業所では出勤する社員をできるだけ少なくし、全従業員マイカー通勤としています。

ご利用の皆様へのご協力とお願い

- ご乗車の際にはマスクの着用をお願いいたします。
- ご乗車、再乗車の際には手指消毒をお願いいたします。
- お座席に余裕がある場合は、できる限り間隔を空けてご乗車ください。
- 運転席後ろのシート(最前列座席)は、飛沫感染予防のため当面の間、空席とさせていただきます。
- 通路での滞留が起きないように、乗車時には小グループに分かれての乗車、降車時は順次の離席にご協力をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染が落ち着くまでの当面の間は、サロンシートでの歓談、車内でのカラオケ利用は禁止とさせていただきます。
- 車内における飲食はできる限り避けていただき、特に飲酒、大声での会話は極力控えていただきますようお願いいたします。
- ゴミはエチケット袋に入れて原則、お持ち帰りをお願いいたします。やむを得ず、ゴミをおいて帰る場合も必ずエチケット袋をご利用ください。
- バスにご乗車中、体調が悪くなるようなことがございましたら、乗務員にお声掛け下さい。
- 旅行会社様主催のバスツアー等に関しましては、上記の他にもご協力依頼がある場合がございます。

その他

バスの換気性能に鑑みれば、バスは安全な乗り物でございます。しかしながら皆様に安心してご乗車いただけるように、また皆様と乗務員の感染防止対策として大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。なお、こちらのリーフレットの内容は【貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン】/貸切バス旅行連絡会(日本バス協会、日本旅行業協会(JATA)、全国旅行業協会(ANTA))が令和2年6月19日に作成した内容を参考にしております。

【参考資料】

エアコンによる車内換気(排気・外気導入)
＜エアコンによる車内換気の様子①＞



車内換気による空気流れを可視化するため、煙を充填させる



煙を充填させた状態から、エアコンを稼働させ、排気・外気導入を実施

＜エアコンによる車内換気の様子②＞



エアコン稼働から1分後



エアコン稼働から3分後



車内換気完了(エアコン稼働から9分後)